

どきどきと環境の調和したまちづくり

警察大学校等移転跡地の処分方針などが明らかに

区は、中野駅周辺をにぎわいと環境の調和したまちとするため、警察大学校等移転跡地（以下「警大等跡地」という）及びその周辺地区のまちづくりを積極的に進めることとしています。昨年5月に策定した「中野駅周辺まちづくり計画」をもとに、警大等跡地の土地処分などについて、国など関係機関と協議を進めてきました。これらをもまえ、今年3月に国有財産関東地方審議会が開催され、国による跡地の処分方針が決まりましたので、その概要をお知らせします。

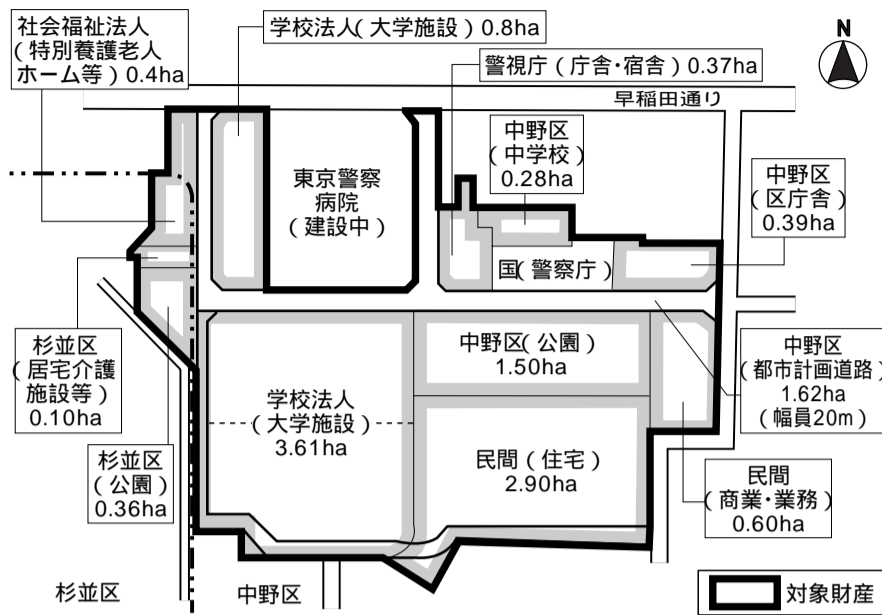
【問合せ】警察大学校等跡地整備担当/9階・☎(3228)8980・FAX(3228)5670

警大等跡地について 国の処分方針が決定

「中野駅周辺まちづくり計画」や「新しい中野をつくる10か年計画」では、中野駅周辺を、中野の顔となるべき地域と位置づけ、中野全体の活力を高めるために、その整備を積極的に進めることとしています。

警大等跡地は、約13・7ヘクタールと、中野駅周辺地域でも最大の敷地規模で、その土地利用は、中野駅周辺地域

図 警察大学校等移転跡地の土地利用計画図



国は、これらをもまえ、3月6日の「国有財産関東地方審議会」に、警大等跡地の土地処分の方針などを諮問しました。その結果、諮問のとおり処分することが適当である、との答申が出されました。

国は、これらをもまえ、3月6日の「国有財産関東地方審議会」に、警大等跡地の土地処分の方針などを諮問しました。その結果、諮問のとおり処分することが適当である、との答申が出されました。

区は、中野駅周辺まちづくり計画をもとに、東京都・杉並区と協議を重ね、警察大学校等移転跡地土地利用計画案「の見直し」を策定しました。昨年8月には、杉並区とともに、これに沿った警大等跡地の処分を行うよう、国へ要望しました。

警大等跡地のうち、区が取得する予定の国有地は次のとおりです（上図参照）。
都市基盤施設の用地
都市計画道路と防災公園について、開発者負担の原則で整備するため、区が施行者として用地取得や工事などを行い、開発者からそれぞれの土地の利用状況を助産しつつその負担を求めます。



警察大学校等移転跡地(東側から)

区は都市基盤施設と学校、庁舎用地を取得

警大等跡地のうち、区が取得する予定の国有地は次のとおりです（上図参照）。
都市基盤施設の用地
都市計画道路と防災公園について、開発者負担の原則で整備するため、区が施行者として用地取得や工事などを行い、開発者からそれぞれの土地の利用状況を助産しつつその負担を求めます。

統合新校の建設用地

中野区立小中学校再編計画に基づき、中央中学校と第九中学校を統合した新校を中央中学校とその隣接した南側の国有地に建設するため、南側の用地を国から取得します。

新区役所の予定地

将来の区役所庁舎を、現中野体育館と隣接した南側の国有地に移転・建設するため、南側の用地を国から取得します。

民間により大学や住宅、商業・業務施設も

警大等跡地についてはこの

シックハウス 症候群にご用心

4月に入り、引越しや部屋の模様替えをした方もいらっしゃるでしょう。新しくなった部屋はきれいで気持ちの良いものです。でも、室内に入ったときに、頭痛やめまいがしたり、目やのどが刺激されるような感じがしたりするなど、体の不調を感じることはありませんか。

化学物質や汚れた空気が原因

シックハウス症候群は、新建材や接着剤に含まれるホルムアルデヒド等の化学物質などが原因と考えられています。また、最近の住宅は気密性が向上しているため、汚染された空気が室内に蓄積しやすくなっていることも原因のひとつと考えられています。

シックハウスの原因

シックハウスの原因は、新建材や接着剤に含まれるホルムアルデヒド等の化学物質などが原因と考えられています。また、最近の住宅は気密性が向上しているため、汚染された空気が室内に蓄積しやすくなっていることも原因のひとつと考えられています。

化学物質や汚れた空気が原因

シックハウスの原因は、新建材や接着剤に含まれるホルムアルデヒド等の化学物質などが原因と考えられています。また、最近の住宅は気密性が向上しているため、汚染された空気が室内に蓄積しやすくなっていることも原因のひとつと考えられています。

シックハウスの原因

シックハウスの原因は、新建材や接着剤に含まれるホルムアルデヒド等の化学物質などが原因と考えられています。また、最近の住宅は気密性が向上しているため、汚染された空気が室内に蓄積しやすくなっていることも原因のひとつと考えられています。

シックハウス症候群では

シックハウス症候群ではないかと思う場合には、医師の診察を受けましょう。同時に、化学物質や汚れた空気がたまるないように、室内の環境や換気を見直す必要があります。

空気の通り道をつくりましょう

窓を開けただけでは、部屋の隅々まで換気できません。窓を2か所以上開けて、風の入り口と出口を作り、家全体の空気が入れ替わるようにしましょう。換気用の小窓や通気口を、家具などでふさがれないこともポイントです。

保健所では、シックハウス症候群の原因のひとつと

考えられるホルムアルデヒドの測定を行っています。詳しくはご相談ください。

【問合せ】中野区保健所

☎(3382)6663・FAX(3382)6667

「小さな区役所」をめざして

行政革新5か年プランを策定

区は3月に「中野区行政革新5か年プラン」を策定し、平成17・21年度の行政経営の基本的な考え方と具体的取り組みを定めました。

「民間でできることは民間に」を原則に、最少の人数で最大の効果を生み出す組織として、「小さな区役所」をめざします。

財務の改革

発生主義会計の導入
資産や負債を含めた区全体の財務状況、コスト情報について、民間の標準である発生主義会計を用いて情報を提供します。

契約・入札改革

電子入札の導入等により、談合などの不正行為を防止し、契約制度の透明性と費用対効果を向上します。

業務プロセスの改革

業務プロセス分析と市場化テストの導入
MRI・ムダ・ムラをなくすため、業務手順を見直し、コスト分析や市場化テストなどにより効率化します。

政策の研究・開発の促進

新たな科学的政策形成手法の開発や外部専門家の活用などにより、政策立案を高度化・効率化します。

ITの活用

最新の情報技術を活用し、利便性を向上します。

24時間365日のサービス提供

区民の安全や安心にかかわる緊急課題に24時間対応するしくみをつくりまします。

組織と人事の改革

成果重視の人事システムの確立
職員が能力を最大限発揮できるように、成果重視の人事評価・人材育成のしくみをつくりまします。

給与構造の見直し

年功的な給与処遇から、業務実績に応じた給与制度にします。

必要な人材確保と定数管理

10年後の職員数2千人をめどに、柔軟で効率的な組織をつくりまします。

公正性・透明性の確保

コンプライアンス（法令順守）の徹底
区民の信頼を得るため、倫理規範や職務規律に基づく公正な業務執行、法令順守をさらに徹底します。

区民の不利益救済

民間事業者等が提供する公共サービスで、不利益を受けた人への救済のしくみを充実します。

【問合せ】経営改革担当/4階

☎(3228)5643